

4/29
(月・祝)

JAZZ concert

開場 19:00 開演 19:30 武蔵野公会堂(パープルホール)

入場料 前売:¥3,000(税込)
当日:¥3,500(税込)

全自由席
※20:30終演予定

MAP
D-4

クロード・マックナイト (from TAKE6) アコースティック・ライブ

世界的アカペラグループ、TAKE6のリーダーかつリードボーカルのクロード・マックナイトが、自らのプロジェクトで吉祥寺に降臨！
絹のように滑らかな極上の歌声をお楽しみ下さい。



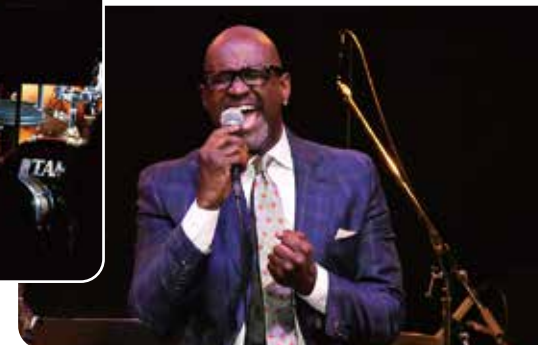
●Claude McKnight

クロード・マックナイト

アカペラ界の巨匠で、グラミー賞10回受賞経験のあるアメリカのヴォーカルグループ「Take 6」の創設者でリーダー。デビューは1988年。ブライアン・マックナイトは実弟。ゴスペルクワイヤーのディレクターをしていた祖父の影響で、幼少期から兄弟4人でグループを組み、のちに学校でもたくさんのグループを結成して歌い、結果的にそのうちのひとつが、世界的に有名な「Take 6」となった。2013年以降は、ソロ活動も開始。日本では、2013年4月にブルーノート東京でカーク・ウェイラムとの3日間連続公演、2016年8月、2017年1月、2017年12月下旬(クリスマスツアー)～2018年1月上旬、2018年8月にソロ公演とワークショップを各地で行い、ますますの人気と尊敬を集めている。



2017年1月8日の来日ライブを高音質のハイレゾで録音したソロアルバム『Unplugged Live in Tokyo 2017』発売中。May J.や三浦大知のアルバム制作やツアー参加をしている若手ナンバーワンのミュージシャン上條頌のアコースティック・ギターとのデュオライブの録音。ハイレゾ音源のダウンロードも別途できるお得な仕様となっている。



●鳥越 啓介 (アップライトベース)

岡山県立岡山工業高校時代に吹奏楽部に入部し、コントラバスを弾き始める。高校卒業後、地元のビックバンドなどで活動し、1997年に上京。1999年、PHATのメンバーとなり、2001年にメジャー・デビュー。近年では、椎名林檎、平原綾香、畠山美由紀、chara、浜崎あゆみ、葉加瀬太郎、溝口肇、鳥山雄司、ゴンチチ、菊池成孔、東儀秀樹らと共演を果たす。

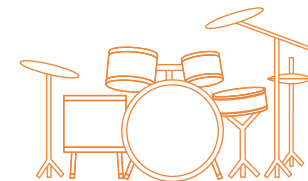


●矢吹 卓 (ピアノ)

5歳よりクラシックピアノをはじめ、東京学芸大学在学中より様々なジャンルのバンド活動を行う。卒業後ボストンのパークリー音楽院に渡り、ジャズ、音楽理論を学ぶ。帰国後は、演奏活動に加え、坂本冬美、その他様々な歌手のバック、及び作曲やアレンジ、レコーディングに参加。

●山内 陽一朗 (ドラム)

2004年に洗足学園音楽大学に入学。ドラムを大坂昌彦に師事。2008年、大学卒業と同時にTokuのレギュラーバンドに加入。2010年、アコーディオニストのCobaのイタリアツアーに参加、Richard Galliano、Frank Marroco等と共演。2011年、夏木マリ&斉藤ノブ率いる『ジビエ・ド・マリ』に加入。その他サポート、セッション、レコーディング等で都内・横浜中心に活動中。



※都合により公演内容の一部を変更する場合がございます。
※不可抗力による興行中止の場合の払い戻しは、4/29当日、武蔵野公会堂にて行います。
※興行中止の場合でも旅費などの保証はできかねますのでご了承ください。

ジャズコンサート、Big Band Festivalのチケットのお買い求めは、イープラス、ちけっとぽーと吉祥寺、SOMETIME、カヤシマ、宮地楽器吉祥寺センター、宮地楽器MUSIC JOY吉祥寺、山野楽器ヤマノミュージックサロン吉祥寺、山野楽器サウンドクルー吉祥寺、山野楽器ロックイン吉祥寺

※飲食のお持ち込みは固くお断りさせていただきます。